

令和4年3月1日

ご家族・身元引受人様
関係者 各位

社会福祉法人坂井輪会
理事長 細貝昌明
特別養護老人ホーム穂波の里
施設長 古藤悦子

新型コロナウイルス感染収束についてのご報告 重要なお知らせ(第5報)

平素より当施設をご利用いただき誠にありがとうございます。また、この度は多大なるご心配をおかけし申し訳ありません。特養1階(たんぼぼ)で発生しております、新型コロナウイルスについての感染収束のご報告をさせていただきます。

第4報でお伝えさせていただいた通り、入居者は2月18日(金)を最後に陽性となった方はおらず、「今後のPCR検査は特に必要ありません」と保健所より言われました。職員につきましても22日(火)以降の陽性者はおらず、現在2名の職員が自宅療養を行っており、体調も順調に改善していると報告を受けております。

そのため、2月28日(月)に保健所より「施設としての療養期間を本日で終えました。」との回答をいただきましたので、特別養護老人ホーム穂波の里での感染が収束しましたことを報告させていただきます。施設としては3月3日(木)までは大事をとり、職員も防護服を着て感染防止対応を継続しますが、3月4日(金)から通常通りの対応に切り換え入浴等も再開する予定でおります。

また、入居者のコロナワクチン追加接種につきましては17日に42名(看護職員も含め)、24日に16名が終了しております。陽性となった入居者の皆さまのワクチン追加接種については療養期間を終了後から3カ月後くらいにワクチン接種した方がいいと保健所より言われ、主治医と相談しながら進めていく予定です。

今回の感染を教訓に職員一同できる限りの感染予防に努めて参ります。しかし、特養入居者の身体介護重度化や認知症によるマスク困難、治療薬の内服困難な状況では、集団生活での感染予防の限界を職員が感じているのも事実です。

今回も早期の入院を求めてきましたが、県内の医療状況では施設療養と言われてきました。施設としましても県や国に改善要望を上げながら対応していただけるよう働きかけていきたいと思っております。

ご家族、身元引受人の皆さまには、大変、ご心配をおかけし申し訳ありませんでした。今後とも宜しく申し上げます。

特別養護老人ホーム穂波の里
TEL 025-269-1600